

■使用上の注意

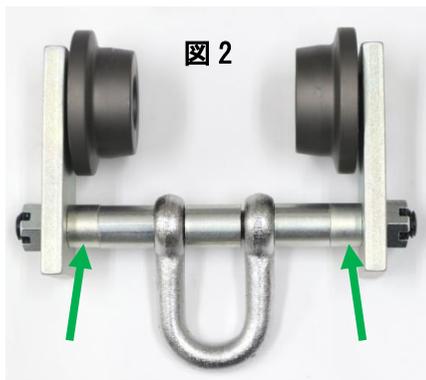
1. 定格荷重を越える荷を吊らないでください。
2. 本機を複数使用して一つの荷を吊る場合(共吊り)、一台で全荷重保持できる重量迄にしてください。複数使用しても 250kg 迄しか吊り下げできません。
3. 横引きや斜め引きを行なわないでください。
4. 人間の搬送には使用しないでください。
5. 吊荷の下に人がいる状況では使用しないでください。
6. 本機を何かに衝突させるような使用はおやめください。
7. 改造は行なわないでください。
8. 電気溶接などのアースとして使わないでください。
9. 変形・行不良等の異常があれば、使用を中止し、点検してください。
10. 荷を吊ったまま放置しないでください。
11. 本機は屋内使用モデルです、雨ざらしでの使用や保管は避けてください。
12. 二輪ですので通常の四輪に比べ走行が不安定になります。カーブや継ぎ目などの走行がある場合は十分確認の上、ご使用ください。

■調節カラーの入れ方

本機は 75mm 幅と 100mm 幅の I 型鋼や H 型鋼等のビームに取り付けることができます。ビーム幅によって調節用カラー(下図矢印)の取り付け位置が変わります。図 1 か図 2 のように事前に調節用カラーを入れてください。



(75mm 幅の時)



(100mm 幅の時)

■設置方法

1. 両側キャスルナットの割りピンを抜き(図 3)、キャスルナットを適度に緩め、片側をビームの深い部分へ当てがいます(図 4)。さらに反対側の側板もビームに乗せ、水平にします(図 5)。



(割りピンの引き抜き)



(ビームへの取り付け)



(両輪をビームに乗せる)



(溝と穴を合わせ割りピンを入れる)

2. 溝付きナットを左右均等に最後まで締めます。そこから一溝ほどシャフトの穴と合うように戻し、割りピンをシャフトの穴に差し込んでください(図 6)。反対側の溝付きナットも同様にしますが、ガタが多いようなら一溝戻さずに、少し締めて割りピンを差します。

本機は二輪ですので通常の四輪に比べ走行が不安定になります。スムーズに動く範囲でなるべく車輪の間隔が小さくなるように調節してください。